

# 岩手県感染症週報

平成18年第11週（3月13日～3月19日）

岩手県結核 感染症情報センター

## 第11週の概要

1類感染症  
2類感染症  
3類感染症 } 患者発生の報告はありませんでした。

4類感染症  
5類感染症（全数把握対象疾患）  
・患者発生の報告はありませんでした。

### 5類感染症（定点把握対象疾患）

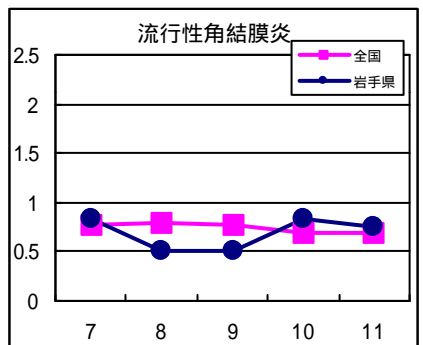
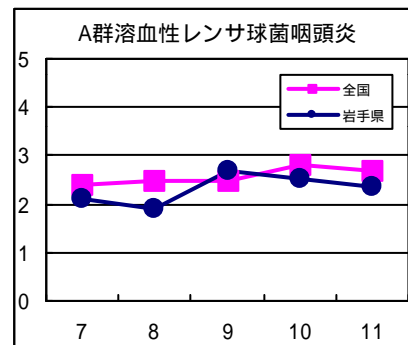
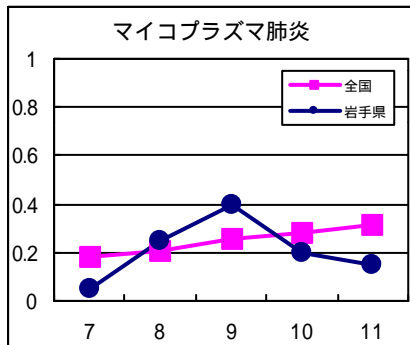
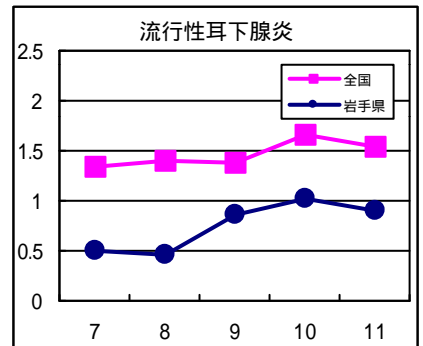
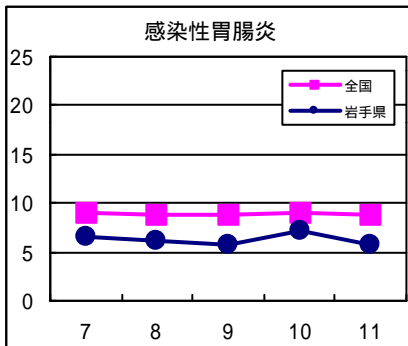
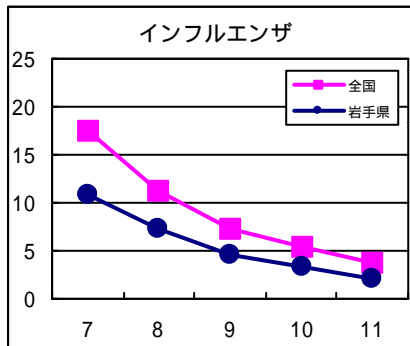
・溶レン菌咽頭炎は、二戸地区で患者が急激に増加し、定点あたり患者数は警報値を大きく超える10.0人となりました。前週まで患者数が多かった花巻、北上、久慈地区ではやや減少しましたが、依然として例年より患者数が多い状態が続いています。水沢、一関地区ではこの週も患者報告数の増加はみられませんが、今後流行が広がることも考えられるので注意が必要です。

患者の年齢層は2歳から7歳までが多く、保育園や学校などでの集団感染もあります。急な発熱やのどの痛みやはれが続くときは、早めに医療機関を受診し治療を受けることが必要です。感染の予防には、患者との接触を避け、うがいや手洗いを心がけることが大切です。

・感染性胃腸炎は、この時期ロタウイルスの感染による患者が目立っています。北上、水沢地区で感染が広がっており、患者の年齢層は6ヶ月から3歳までが多くなっています。潜伏期間は1～3日で、嘔吐から始まり、下痢が4～5日続き、脱水症状を起こすこともありますので注意が必要です。患者の便には多量のウイルスが存在するので、手洗い、消毒、汚染したオムツの適切な処理が必要です。

## 最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		7	8	9	10	11		
インフルエンザ	岩手県	10.86	7.22	4.67	3.27	2.1	↘	
	全国	17.42	11.17	7.23	5.52	3.82		
咽頭結膜熱	岩手県	0.03	0	0.03	0.08	0.03	→	
	全国	0.28	0.28	0.33	0.38	0.44		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	2.1	1.92	2.67	2.51	2.36	→	
	全国	2.38	2.5	2.5	2.81	2.7		
感染性胃腸炎	岩手県	6.59	6.23	5.74	7.18	5.74	→	
	全国	9.08	8.71	8.72	8.99	8.72		
水痘	岩手県	2.08	1.44	1.31	1.1	1	→	
	全国	2.12	1.93	2.18	2.16	2.18		
手足口病	岩手県	0.15	0.13	0.15	0.13	0.05	→	
	全国	0.08	0.09	0.11	0.1	0.1		
伝染性紅斑	岩手県	0.08	0.08	0.13	0.1	0.05	→	
	全国	0.25	0.26	0.26	0.29	0.31		
突発性発疹	岩手県	0.41	0.41	0.23	0.51	0.33	→	
	全国	0.58	0.56	0.56	0.59	0.6		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0.01	0.01	0.01	0.01		
風疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0.01		
ヘルパンギーナ	岩手県	0.13	0.33	0.28	0	0.23	→	
	全国	0.03	0.03	0.04	0.03	0.05		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.51	0.46	0.85	1.03	0.9	→	
	全国	1.33	1.41	1.39	1.66	1.54		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03		
流行性角結膜炎	岩手県	0.83	0.5	0.5	0.83	0.75	→	
	全国	0.77	0.79	0.77	0.7	0.7		
RSウイルス感染症（患者報告数）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	357				0		
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0.02	0.02	0.02	0.01		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0.05	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.03	0.04	0.02	0.02		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.05	0.25	0.4	0.2	0.15	→	
	全国	0.18	0.21	0.26	0.28	0.31		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印：ほとんど患者が発生していません
- ：患者が発生しています
- ：警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ：多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）									(患者発生数)	
分類	疾病名	岩手県					全国			
		(週) 7	8	9	10	11	累計	11	累計	
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	8	
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	17	97	
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	2	12	
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	3	
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	0	0	0	0	8	96	
四、 五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	1	0	1	4	125	
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	5	
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	6	
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	急性ウイルス性肝炎	0	0	0	0	0	0	3	46	
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	3	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	7	37	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	28	
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	1	14	232	
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	1	12	
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	5	
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ツツガムシ病	0	0	0	0	0	0	0	17	
	デング熱	0	0	0	0	0	0	1	7	
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	梅毒	0	0	0	0	0	2	6	111	
	破傷風	0	0	0	0	0	0	0	7	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	2	12	
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	1	
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マラリア	0	0	0	0	0	0	0	6	
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	2	78	
ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	0		

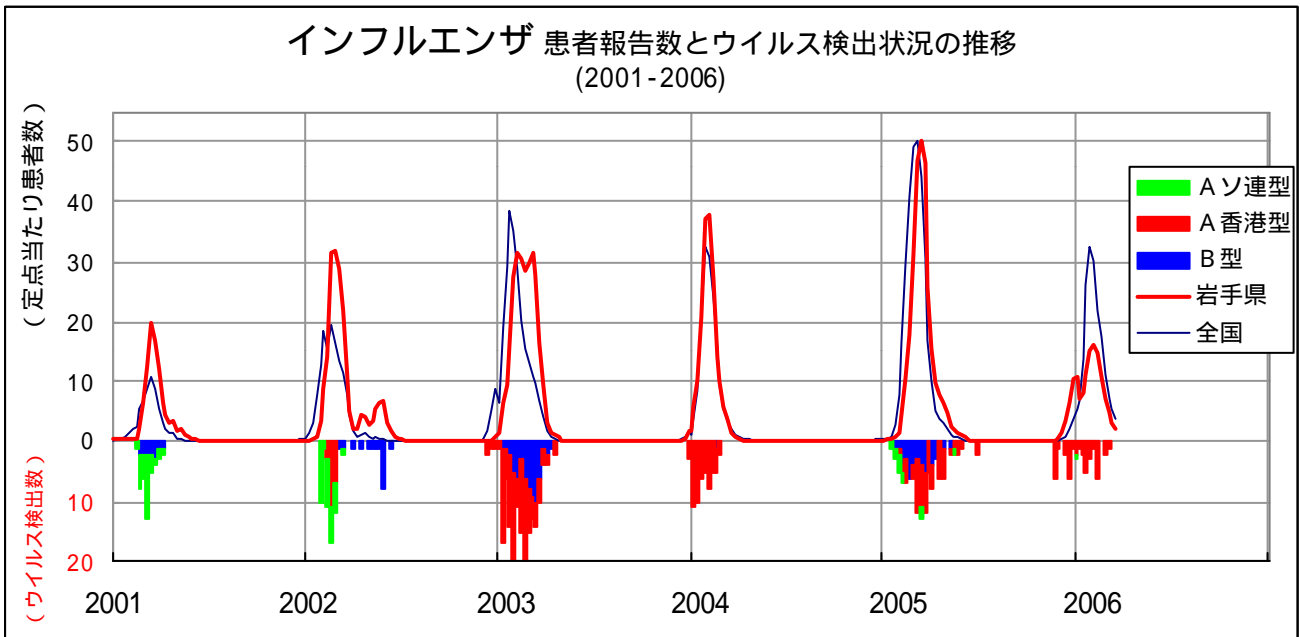
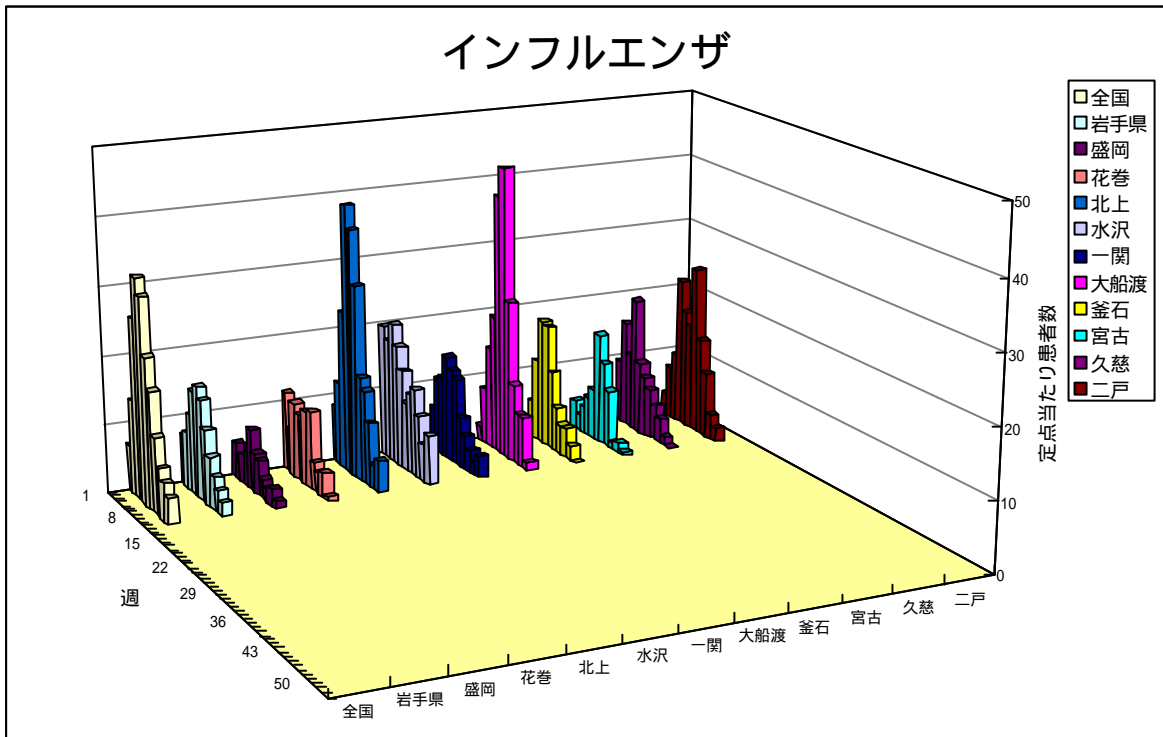
昨年11月5日に感染症法が改正されたことに伴い、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。  
できるだけ早い時期に、新しい分類による情報をお届けするよう準備していますので、ご了承ください。

今注目の感染症

インフルエンザ

インフルエンザは、例年、12月頃から患者数が増え始め、2～3月が流行のピークであるが、今シーズンは、盛岡地区では、11月に集団感染による学校閉鎖措置がとられた小学校もあり、例年よりも早い流行状況となっている。12月には年末年始休などにより、一時患者が減少したが、1月初旬から下旬にかけて患者数は再び増加した。2月第1週をピークに患者数は減少を続けており、このまま流行が終息すれば、本年のインフルエンザの流行は例年よりかなり小規模であると言える。

環境保健研究センターの病原体検査では、11月にA香港型、12月にはAソ連型インフルエンザウイルスが分離検出されている。



## 病原体検出情報

・この週に検出した病原体はありません。

## 医療機関からの情報

・この週には医療機関からの情報はありません。

## 集団感染情報

インフルエンザ様疾患による施設閉鎖措置等の状況（3/22まで）

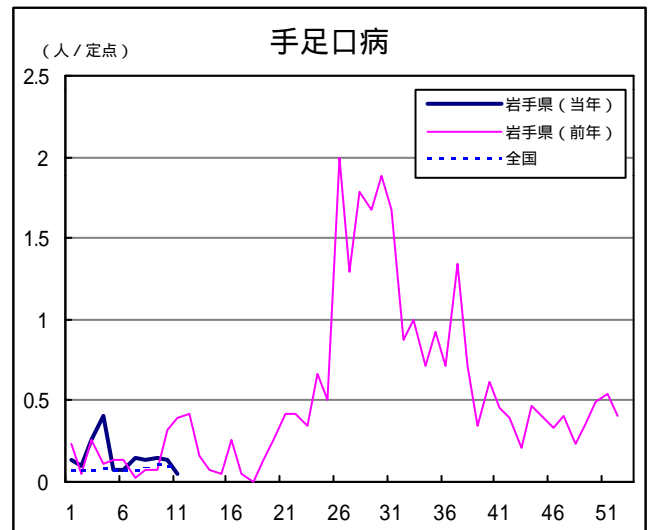
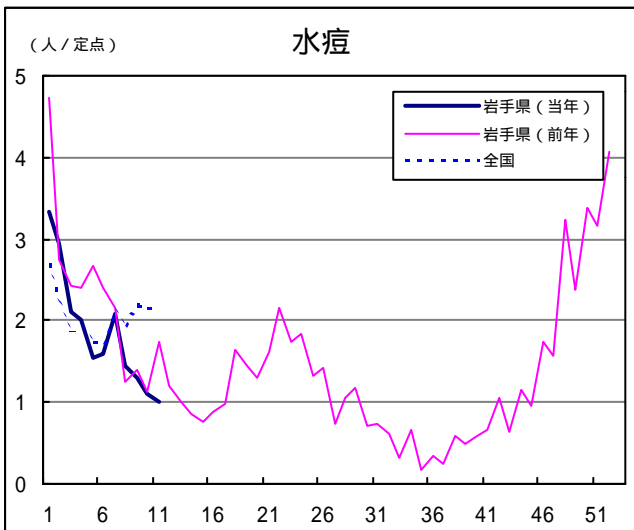
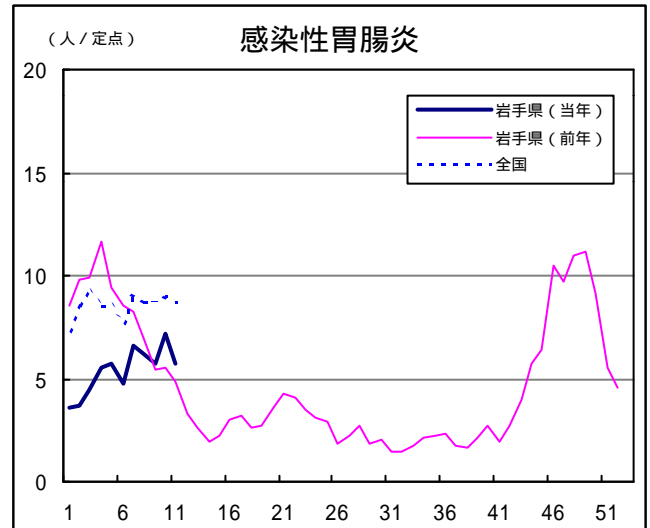
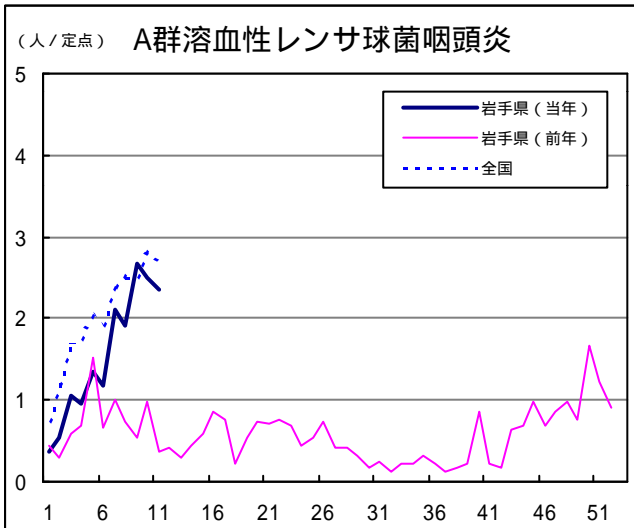
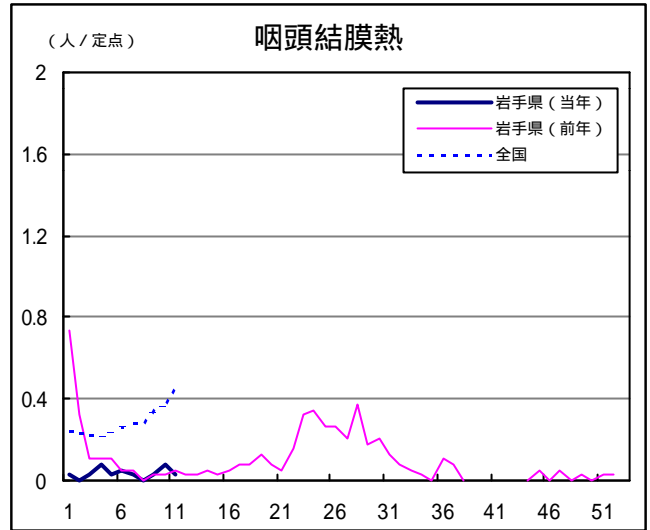
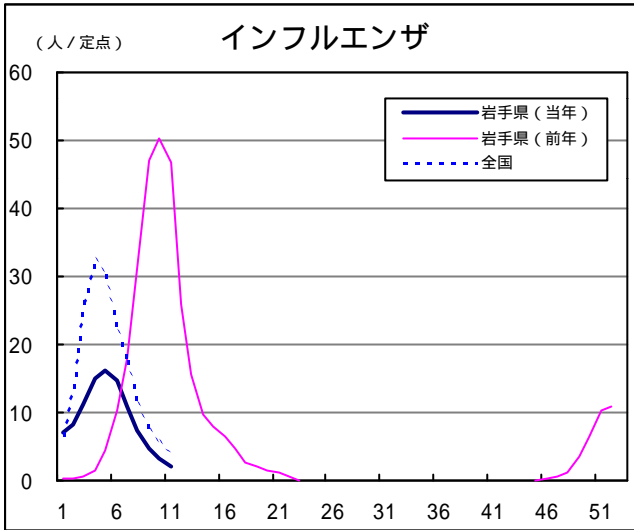
岩手県	盛岡	花巻	北上	水沢	一関	大船渡	釜石	宮古	久慈	二戸
58	17	3	6	4	6	12	0	4	1	5

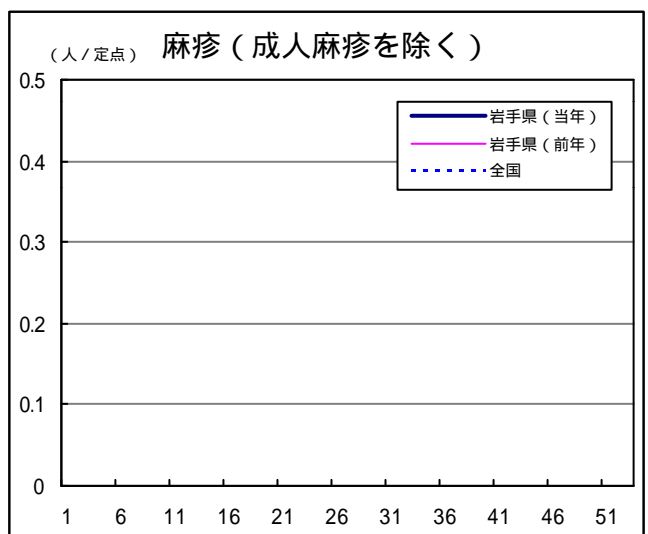
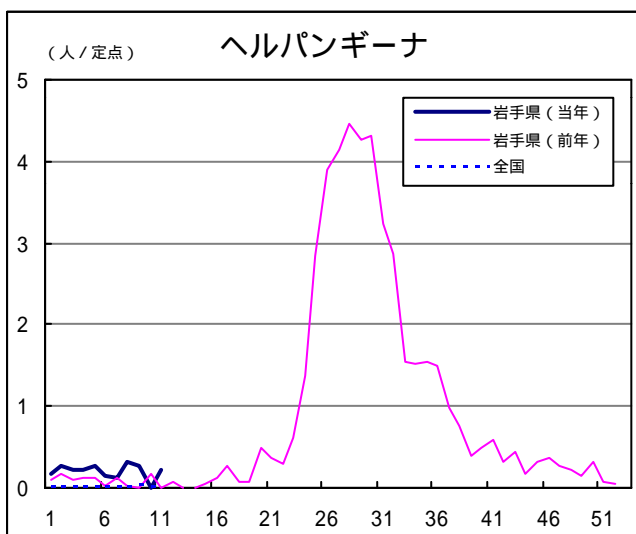
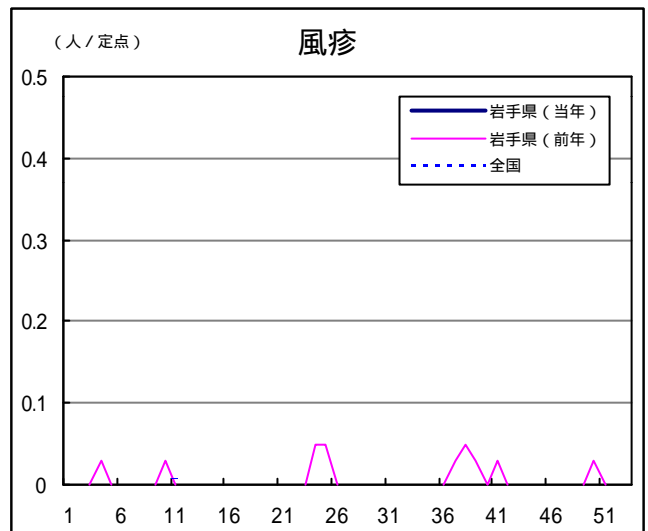
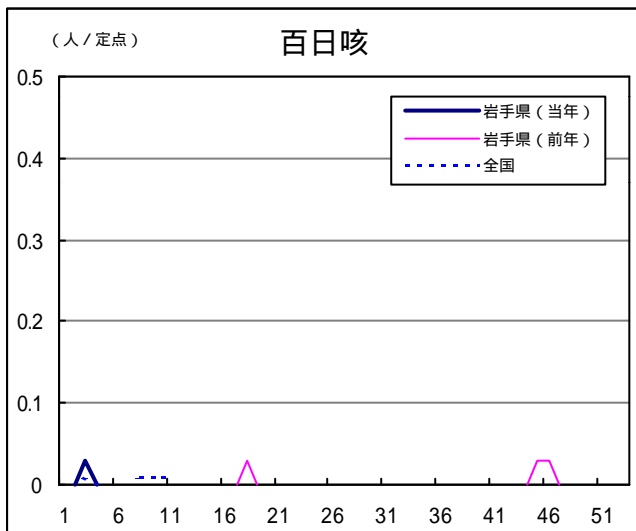
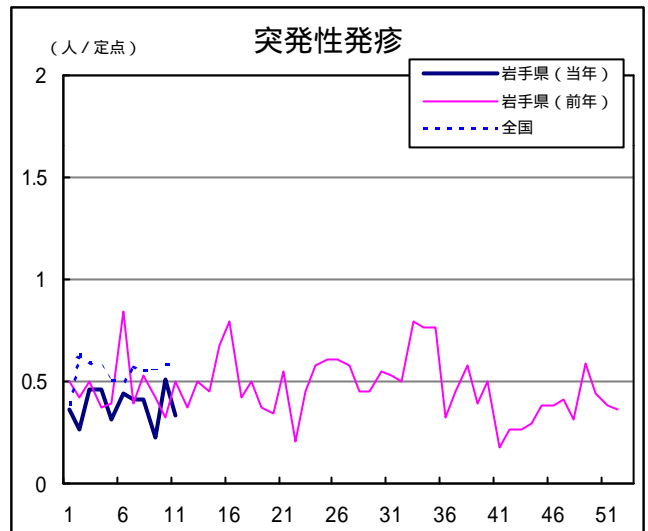
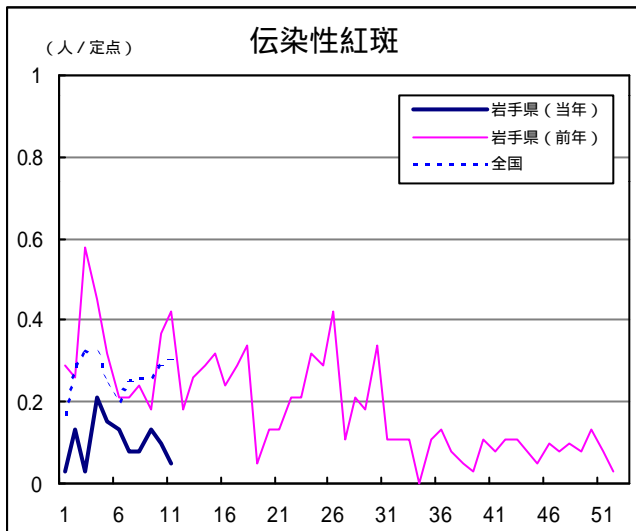
## Q & A

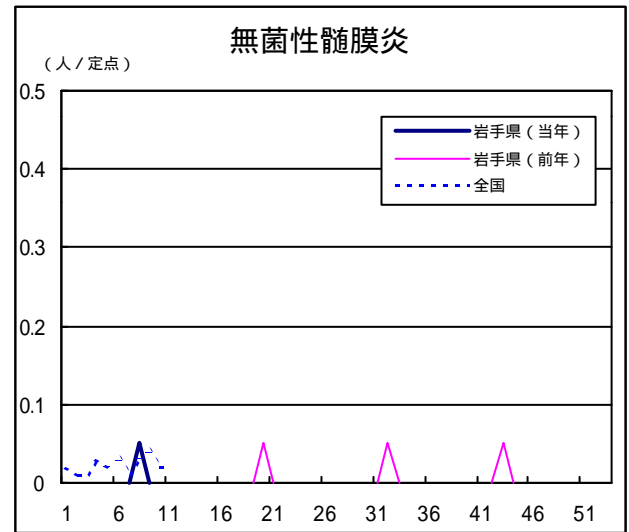
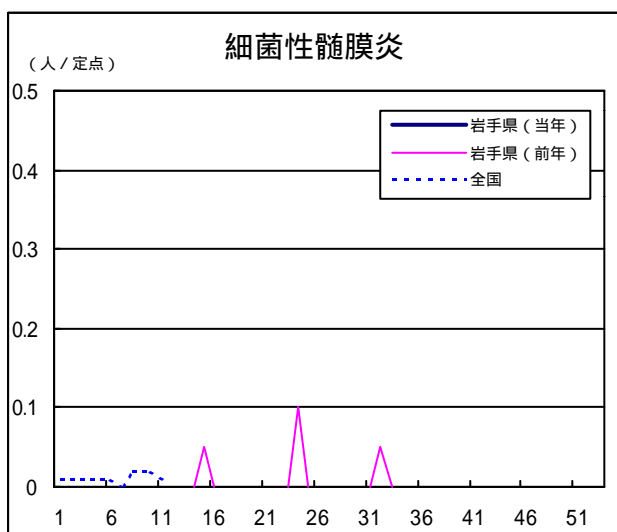
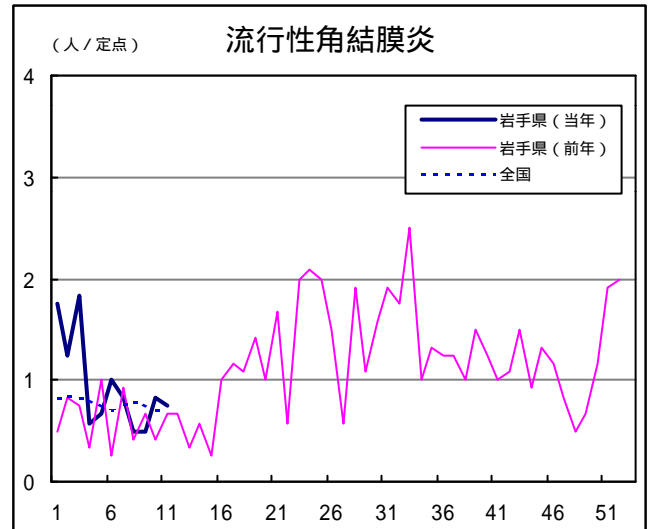
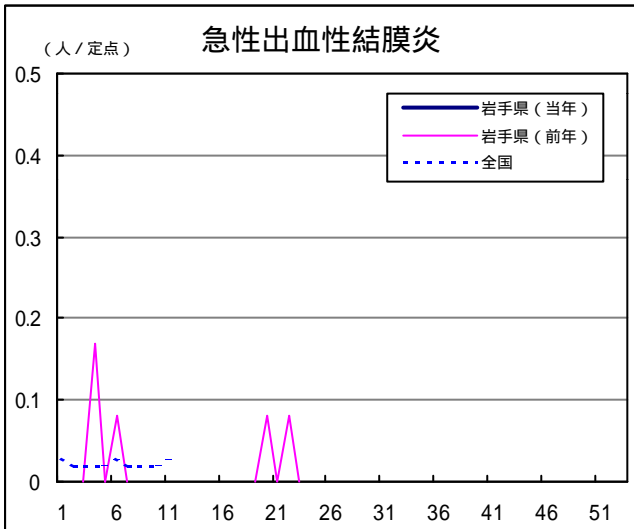
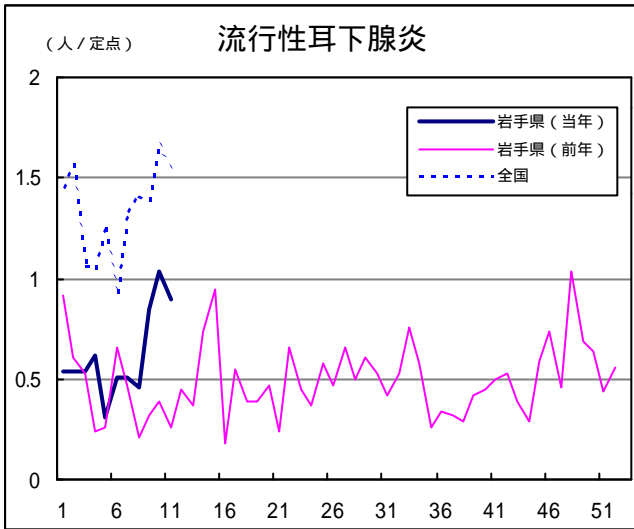
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。  
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）  
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667  
E-mail:CC0019@pref.iwate.jp

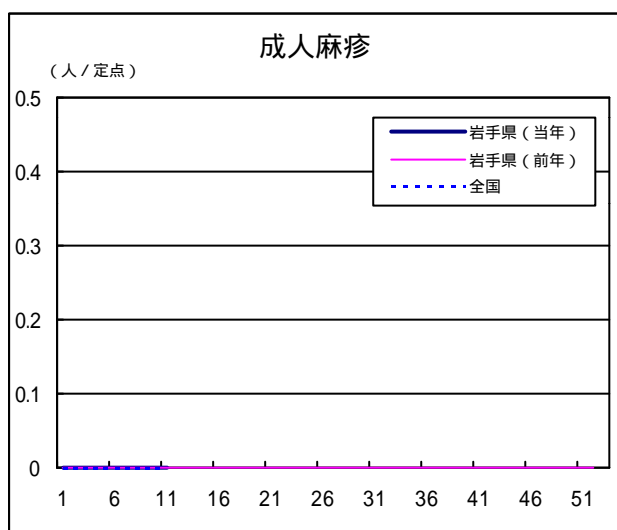
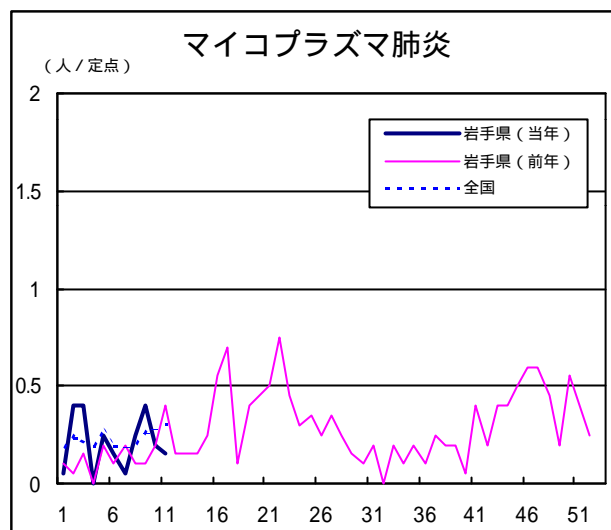
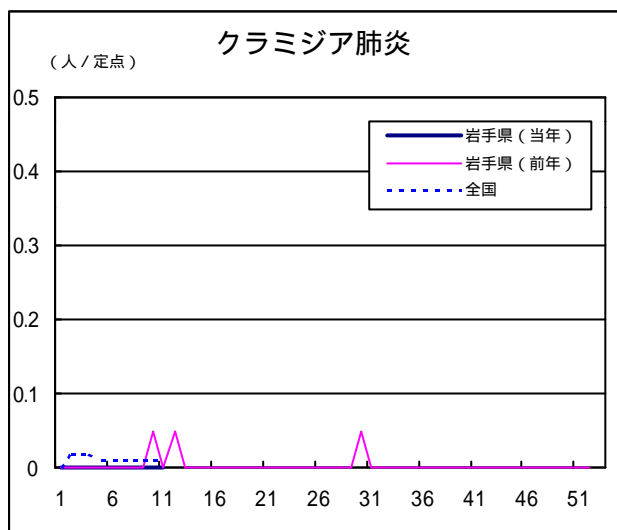
疾病別グラフ (定点あたり患者数の推移)











定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	63	39	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	6	4	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする  
**「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」**を配信しています。  
 配信の登録は以下のURLからお願いします。  
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成18年第11週 平成18年3月24日発行  
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会  
 発行：岩手県環境保健研究センター  
 岩手県保健福祉部保健衛生課  
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター  
 (岩手県環境保健研究センター保健科学部内)  
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
 TEL:019-656-5669 (直通) FAX:019-656-5667  
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp  
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>  
 <岩手県結核・感染症情報センター>  
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>  
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>